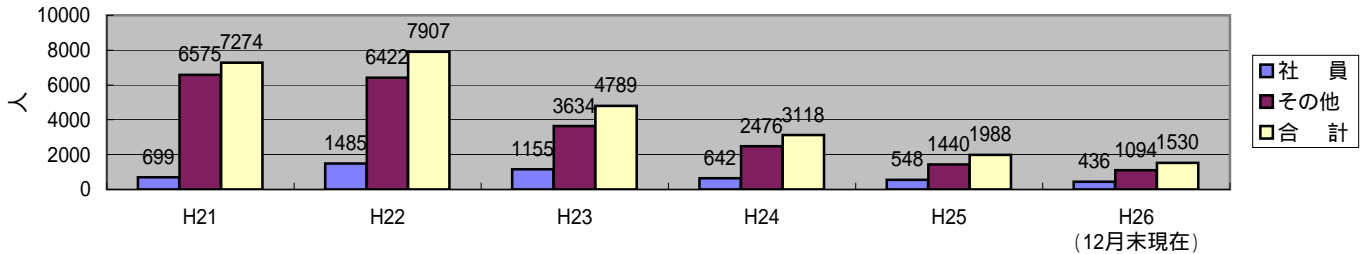
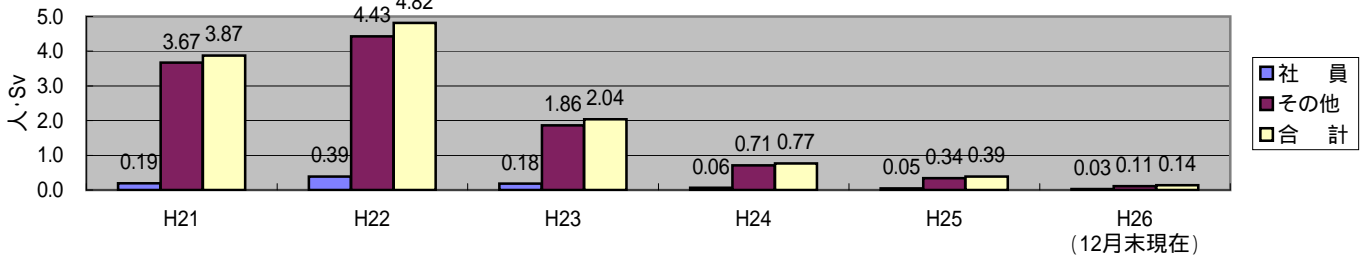


福島第二原子力発電所 放射線業務従事者数および線量状況について

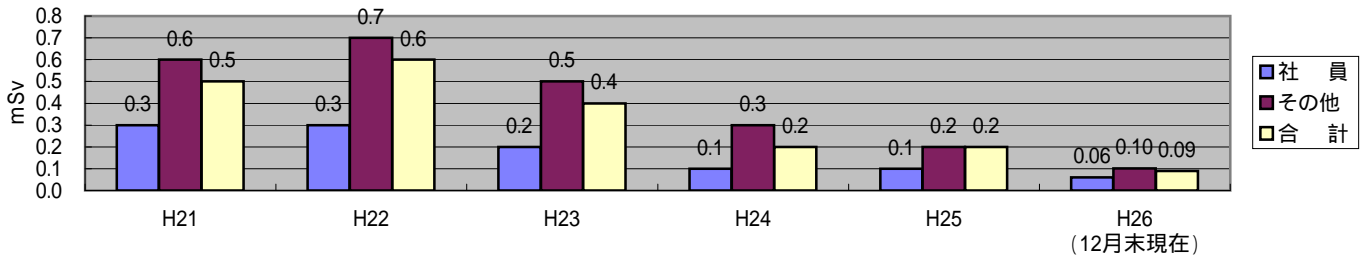
放射線業務従事者数(H21～26年度12月末)



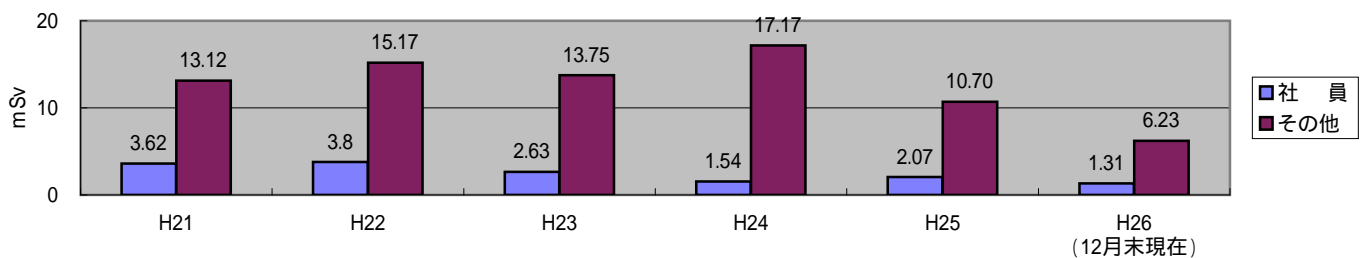
総線量(H21～26年度12月末)



平均線量(H21～26年度12月末)



最大線量(H21～26年度12月末)



【H26年度12月末評価】

H25年度12月末と比較して、放射線業務従事者数は約15%、総線量は約54%、平均線量は約46%減少している。

H25年度12月末と比較して、最大線量は社員、その他とも減少している。

H25年度で被ばく線量が20人・mSvを超える作業は5件であったのに対し、現時点で本年度に予定されている予想線量が20人・mSvを超える作業は3件と減少していることから、さらに被ばく線量は下がると予想される。